

2026 年 1 月 20 日
株式会社三菱総合研究所

三菱総合研究所、AI エージェント活用による新規事業機会の探索支援を開始 戦略決定のための情報基盤「インテリジェンス基盤」に新サービスとして追加

株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長執行役員:藪田健二、以下 MRI)は、1月 20 日から、AI エージェントを活用した企業の新規事業機会の探索支援サービスの提供を開始します。MRI の豊富な経営インテリジェンスノウハウを組み込んだ AI エージェントが企業の事業を取り巻く環境の将来シナリオを作成し、そのシナリオと実際の状況との間の乖離状況と具体的な動向を継続的に評価することで事業機会の可能性を具体的に提示します。AI ならではの網羅的な情報収集・分析・評価力により、企業が環境変化を的確に捉えタイムリーに事業機会に変えることを支援します。

1. 背景

近年、地政学リスクなど企業を取り巻く急激な外部環境の変化は予想外の損失を生じさせる一方で、技術革新や地政学がもたらす市場構造の変化は新たなビジネスチャンスを生み出すきっかけになっています。このため、企業の成長戦略において外部環境変化の動向分析と事業機会の評価はこれまで以上に重要となっています。しかし、膨大な情報を収集・分析し、将来の見通しや企業にとっての機会を評価するには多大な手間とノウハウが必要なため、事業機会の発見が遅れていることが課題になっています。



AIエージェント技術による外部環境シナリオ評価で

新規事業機会の探索を支援。

環境変化をタイムリーに捉えビジネスチャンスへと変換

MRI は、創業 50 余年のシンクタンクおよびコンサルティングファームとして培ってきた情報収集・分析の知見を AI エージェントに実装した戦略決定のための情報基盤「インテリジェンス基盤」を企業に提供し、経営リスク評価、中長期経営計画策定・推進管理評価など経営の意思決定の高度化を支援しています。このたび、前述した事業機会に関する課題に対応するサービスを新たに追加し、環境変化をタイムリーにとらえてビジネスチャンスへと転換する支援も可能となりました。

2. 事業機会探索支援サービス概要と特長

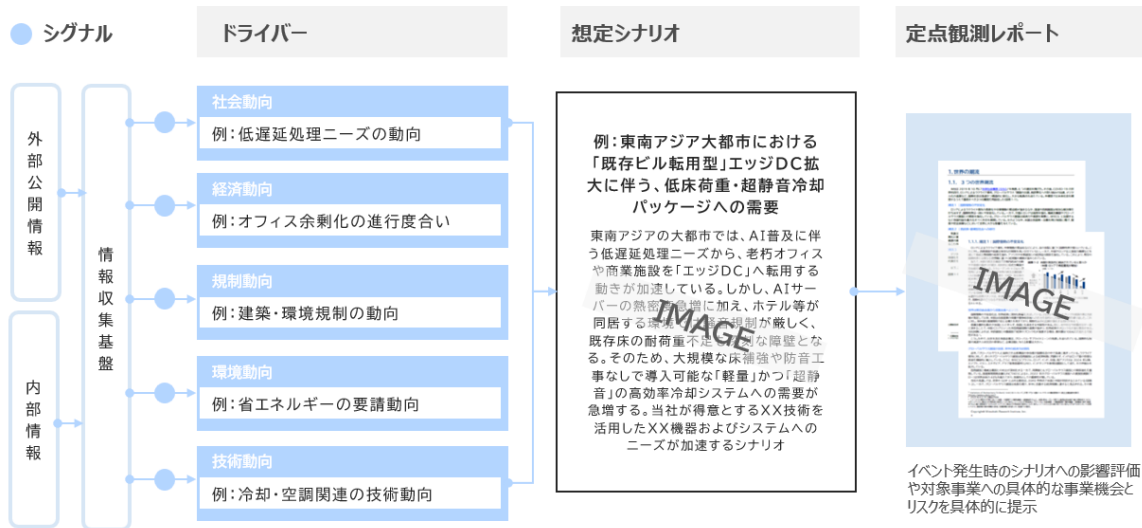
事業機会探索支援サービスは、MRI独自開発の AI エージェントおよびコンサルタントによる支援で構成されています。概要と特長は以下のとおりです。

- ① AI エージェントが事業に関連する可能性のある複数市場について、需要・供給の将来動向を網羅的に抽

出・整理し、事業機会に資するシナリオ候補の一覧を提示

- ② AI エージェントが、各シナリオを左右する外部環境ドライバー（構造要因）や、ドライバー発現の兆しの手がかりとなるシグナル（出来事・情報）に分解し、各要素とシナリオ、事業への影響関係を可視化

（図1）インテリジェンス基盤における事業機会探索支援の全体像
MRI 独自の AI エージェントが情報収集から想定シナリオ評価、レポートまでを実行



三菱総合研究所作成

- ③ MRI のコンサルタントが企業と協議のうえ、注視すべき想定シナリオを選定
- ④ ②で設定したシグナルを基に AI エージェントが継続的にニュースおよびデータを収集・分析
- ⑤ AI エージェントが外部環境ドライバーを評価し、想定シナリオの顕在化の状況を具体的に評価。さらに、同 AI が企業の事業内容や事業計画に即した具体的な機会・リスクを評価し、定期的かつ自動的に関係者にレポート

（図2）定点観測レポートの項目イメージ

標準シナリオ名

東南アジア大都市における「既存ビル転用型」エッジDC拡大に伴う、低床荷重・超静音冷却パッケージへの需要

標準シナリオの概要

東南アジアの大都市では、AI普及に伴う低遅延処理ニーズから、老朽オフィスや商業施設を「エッジDC」へ転用する動きが加速している。しかし、AIサーバーの熱密度急増に加え、ホテル等が同居する環境では騒音規制が厳しく、既存床の耐荷重不足も深刻な障壁となる。そのため、大規模な床補強や防音工事なしで導入可能な「軽量」かつ「超静音」の高効率冷却システムへの需要が急増する。当社が得意とするXX技術を活用したXX機器が、このニーズに最適である。

シナリオ動向評価

楽観（+）

評価概要

まず、東南アジア大都市における「既存ビル転用型」エッジDCへ転用する動きが加速している。しかし、AIサーバーの熱密度急増に加え、ホテル等が同居する環境では騒音規制や床荷重制約が深刻である。これに対し、当社が得意とするXX技術を活用したXX機器により、床補強や大規模防音工事を抑えつつ高密度AIサーバーの冷却を実現し、東南アジアのエッジDC市場での採用拡大が期待される。...

事業機会・リスク

エッジDCの継続的な需要増加に伴い、事業機会は継続的に拡大。
当社のXX計画に対しては.....。当社

企業の計画・サービス・取り扱い品目への影響についての具体的な機会・リスクの可能性を示唆

主要なドライバーの動き

【社会動向】低遅延処理ニーズの動向は...
【経済動向】オフィス余剰化の進行度合いは...
【規制動向】建築・環境規制の動向...
【環境動向】省エネルギーの要請...
【技術動向】冷却・空調関連の技術動向は...

各ドライバーの動きについてサマリー

シグナル情報

【社会動向】.....（情報源：XXX）.....（情報源：XXX）
【経済動向】.....（情報源：XXX）.....（情報源：XXX）
【規制動向】.....（情報源：XXX）.....（情報源：XXX）
【環境動向】.....（情報源：XXX）.....（情報源：XXX）
【技術動向】.....（情報源：XXX）.....（情報源：XXX）

ドライバーに関連するニュースの一覧

三菱総合研究所作成

3. 今後の予定

今後「インテリジェンス基盤」は企業の内部環境分析にも機能を拡張していく計画です。具体的には、各企業の財務状況や事業ポートフォリオ、組織といった内部データを AI エージェントが分析し、自社の「強み・弱み」を客観的に整理する機能や、経営・事業課題を抽出する機能の開発を進めています。

将来的には、戦略レビュー、外部・内部両面からの統合的な分析から単年度計画への落とし込み案の作成までを AI エージェントがシームレスに行い、よりスピード感を持って戦略立案を支援する総合的な経営支援プラットフォームへの進化を目指していきます。

関連情報

事業環境の変化に適応する「インテリジェンス基盤」の構築・運用支援 | MRI 三菱総合研究所

https://www.mri.co.jp/service/intelligence_infrastructure.html

本件に関するお問い合わせ先
株式会社三菱総合研究所 〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号 【サービスに関するお問い合わせ】 AI コンサルティング本部 「インテリジェンス基盤」事務局 本田、高萩、高橋 メール: ai-intel@ml.mri.co.jp 【報道機関からのお問い合わせ】 広報部 メール: media@mri.co.jp

本資料は、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブおよび当社にてコンタクトのある記者の方々にもご案内しています。